

第 98 回日本社会学会大会 (2025-11-15 一橋大学)

公開ヤミ統計

2007 年新統計法下の

マイクロデータ二次利用と統計の真実性

田中重人 (東北大学)

<http://tsigeto.info/25x>

日本学術振興会科学研究費助成事業 基盤研究(C) 24K05302 「ヤミ統計の研究」(2024-2026 年度)

公開ヤミ統計とは

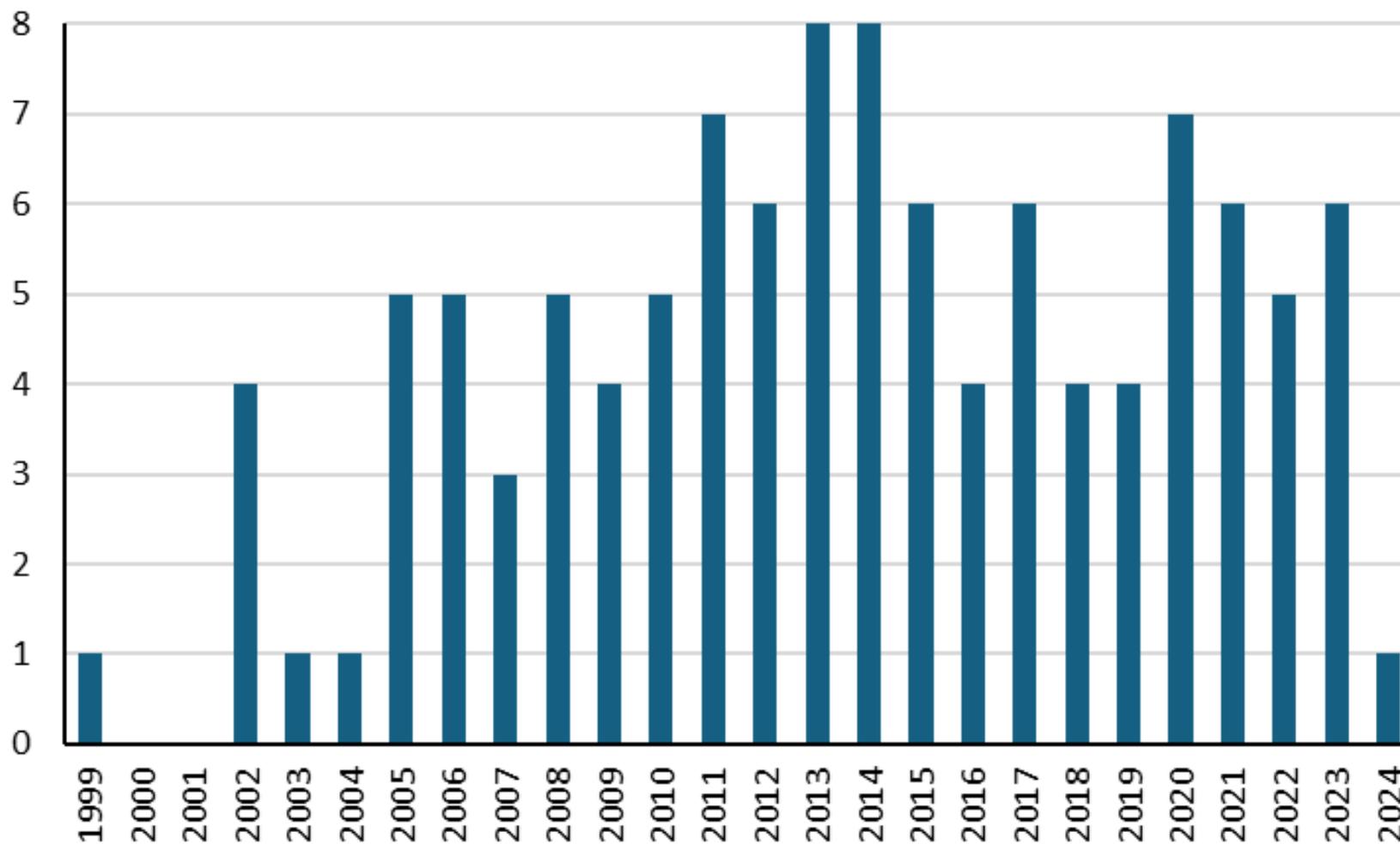
* 調査名をクリックしますと、データの概要が表示されます

<<<1>>> 全77件

- データ一覧 -				
調査番号	調査名	寄託者 (寄託時名称)	トピック	SSJDA Data Analysis
0536	管理者を対象とした両立支援策に関する意識調査, 2005	内閣府男女共同参画局	雇用・労働	--
0537	男女の働き方と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する調査, 2006	内閣府男女共同参画局	雇用・労働 社会・文化	--
0546	企業の採用のあり方に関する調査, 2006	内閣府政策統括官（経済社会システム担当） (寄託時：内閣府国民生活局)	雇用・労働	--
0547	多様な働き方に関する意識調査, 2006	内閣府政策統括官（経済社会システム担当） (寄託時：内閣府国民生活局)	雇用・労働	--
0548	老後の生活に関する意識調査, 2006	内閣府政策統括官（経済社会システム担当） (寄託時：内閣府国民生活局)	社会・文化 雇用・労働	--
0601	保育サービス利用者アンケート調査, 2002	消費者庁次長 (寄託時：内閣府政策統括官（経済財政運営担当）)	社会・文化	--
0617	食育に関する意識調査, 2007	農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課 (寄託時：内閣府政策統括官（共生社会政策担当）)	教育・学習 保健・医療 社会・文化	--
0618	食育に関する意識調査, 2008	農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課 (寄託時：内閣府政策統括官（共生社会政策担当）)	教育・学習 保健・医療 社会・文化	--
0624	女性のライフプランニング支援に関する調査, 2006	内閣府男女共同参画局	雇用・労働 社会・文化	--
0626	高齢男女の自立した生活に関する調査, 2008	内閣府男女共同参画局	雇用・労働 社会・文化	--
0636	高齢者の健康に関する意識調査, 2008	内閣府政策統括官（共生社会政策）付高齢社会対 策担当	保健・医療 社会保障・福祉	--
0637	中高年者の高齢期への備えに関する調査, 2008	内閣府政策統括官（共生社会政策）付高齢社会対 策担当	社会・文化	--

東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センター「SSJDirect」
<https://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/Direct/datasearch.php> 寄託者名「内閣府」で検索 (2025-11-13)

SSJDA 寄託件数 (調査年別)



<https://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/Direct/datasearch.php> 寄託者名に「府」「省」「庁」を含むレコードから目視で抽出 (2025-06-17)

統計法によるマイクロデータ利用方法

- オーダーメイド集計 (36 条)
- 匿名データ利用 (35 条)
- 調査票情報利用 (33 条)

統計法の枠外にあるヤミ統計には不適用

ヤミ統計の問題事例

労働時間 (等) 総合実態調査 (1986?–2013)

- 労働省／厚生労働省が実施
- 労働基準法に基づく
- 中央労働基準審議会・
労働政策審議会・国会等で利用

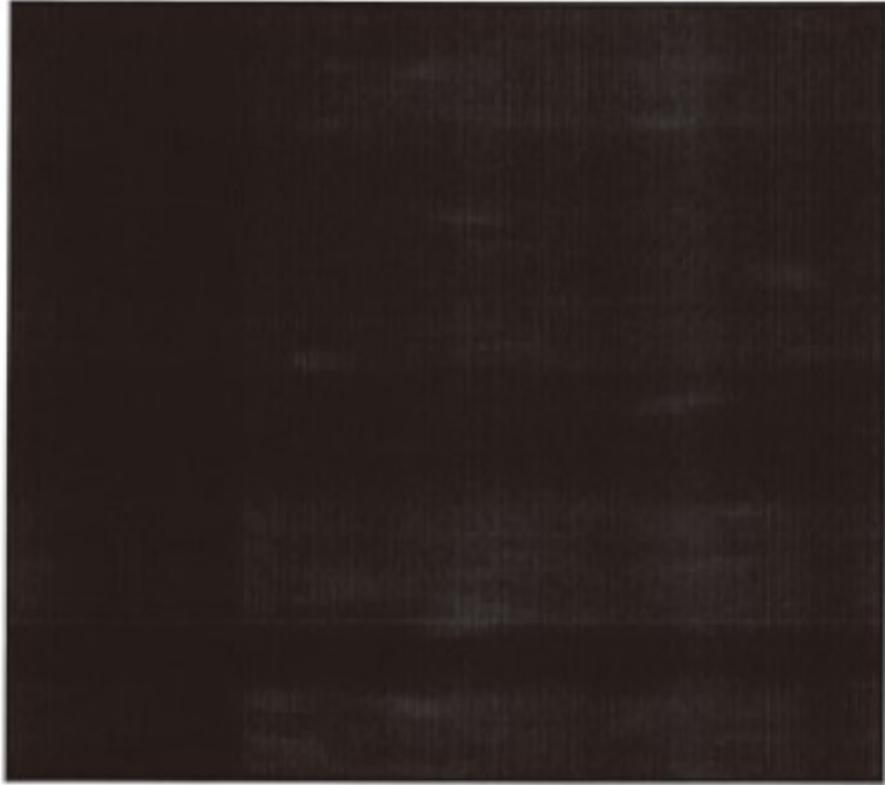
田中重人 (2019) 「厚生労働省「労働時間等総合実態調査」に関する文献調査:
「前例」はいつ始まったのか」『東北大学文学研究科研究年報』 68:68-30.

平成 2 5 年度 労働時間等に関する調査的監督付表

The table contains several rows of data, many of which are redacted with black bars. The visible structure includes:

- Row 1: A redacted cell followed by a 2x1 grid, a redacted cell, and another 2x1 grid.
- Row 2: A long redacted bar.
- Row 3: A redacted cell.
- Row 4: A redacted cell followed by a 2x1 grid, a redacted cell, a 2x1 grid, a redacted cell, and another 2x1 grid.
- Row 5: A redacted cell, a redacted cell, and a 4x1 grid.
- Row 6: A redacted cell, a redacted cell, and a 4x1 grid.
- Row 7: A 2x1 grid, a redacted cell, and another 2x1 grid.
- Row 8: A 2x1 grid, a redacted cell, and another 2x1 grid.
- Row 9: A 2x1 grid, a redacted cell, and another 2x1 grid.
- Row 10: A 2x1 grid, a redacted cell, and another 2x1 grid.

民進党 (2018) 「衆院予算委員会（昼）理事会提出資料」（野党 6 党合同ヒアリング第 5 回 2 月 19 日）<<https://www.minshin.or.jp/download/37459.pdf>> 2018 年 2 月 19 日閲覧



[Redacted text block]

田中重人 (2019: 44)

国会が関心を持って特別に調査個票のレベルまで立ち入って調べたために、調査がほとんどデタラメといえるほどのものであったことが明らかとなったが、ふつうはそのようなことは行われないので、他にも同じようなことが行われているのではないかという疑問を生じさせる。

竹内啓 (2019) 「毎月勤労統計不正問題とその背景」 『統計』 70(5): 6-9.

統計法（2007年全面改正）

- 基幹統計 → 統計委員会が審査
- 一般統計調査 → 総務大臣が承認
- その他の統計調査 → 届出
- ヤミ統計

旧統計法・統計報告調整法（1952年）

- 指定統計 → 統計審議会等が審査
- 承認統計 → 行政管理庁長官等が承認
- 届出統計 → 行政管理庁等に届出
- ヤミ統計

ヤミ統計（調査）の種類

- 他の法律による
- 外部への委託研究
- 不特定多数対象
- 事実以外の調査（世論調査）
- 違法な調査
- 〔基幹統計以外の加工統計？〕

統計の真実性

統計法 (1947 年) 1 条

この法律は、統計の真実性を確保し、統計調査の重複を除き、統計の体系を整備し、及び統計制度の改善発達を図ることを目的とする。

→ 科学的発想からの距離

科学的品質保証の構造

捏造・改竄の禁止

再現可能性の保証

出版前査読

出版後の批判

公的統計のチェック機構

△ 捏造・改竄の禁止

× 再現可能性の保証

× 出版前査読

○ 出版後の批判

次の各号のいずれかに該当する者は、六月以下の拘禁刑又は五十万円以下の罰金に処する。〔……〕

二 基幹統計の作成に従事する者で **基幹統計をして** 真実に反するものたらしめる行為をした者

統計法 (2007 年法律 53 号) 60 条
〔強調は引用時に付加。以下同様。〕

復元処理が適切に行われなかったことについては〔……〕架空の調査票を捏造する行為、調査票に記載された報告内容を改ざんする行為、基幹統計調査の集計過程においてデータを改ざんする行為などではないことから、明確に「真実に反するものたらしめる行為」に該当するとまでは認められず

「毎月勤労統計調査を巡る不適切な取扱いに係る事実関係とその評価等に関する報告書」(2019年1月22日)
<<https://www.mhlw.go.jp/content/10108000/000472506.pdf>> p. 27

年報は調査を行った後に記録として作られるものであり、将来に向かって「・・・する」という記述は本質的にあり得ず、現実にも記載されていない。そもそも統計情報部が作成した記録が規範になって、将来の厚生労働大臣の裁量が制限されることはありえない。

高原正之 (2023) 「「毎月勤労統計不正」を巡る風説そして誰も確認しなかった」『大正大学公共政策学会年報』 3: 17-31
<<https://tais.repo.nii.ac.jp/records/2212>> p. 22.

公的統計のチェック機構

△ 捏造・改竄の禁止

× 再現可能性の保証

× 出版前査読

○ 出版後の批判

厚生労働省の調査によれば、裁量労働制
で働く方の労働時間の長さは、平均的な
方で比べれば一般労働者よりも短いとい
うデータもある

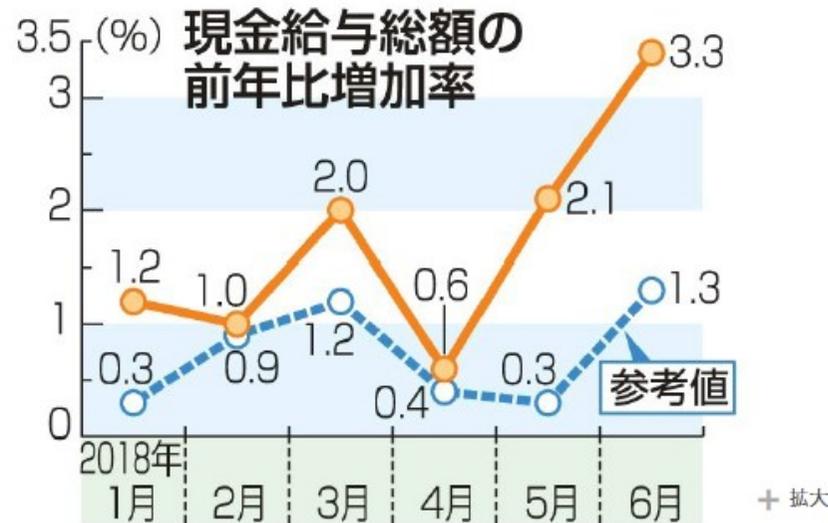
安倍晋三総理大臣発言 (2018-01-29)

国会会議録 (第 196 回国会 衆議院予算委員会 第 2 号)

<<https://kokkai.ndl.go.jp/pdf/119605261X00220180129>> p. 27

統計所得、過大に上昇 政府の手法変更が影響 専門家からは批判も

2018/9/12 6:00



政府の所得関連統計の作成手法が今年に入って見直され、統計上の所得が高めに出ていることが西日本新聞の取材で分かった。調査対象となる事業所群を新たな手法で入れ替えるなどした結果、従業員に支払われる現金給与総額の前年比増加率が大きすぎる状態が続いている。補正

『西日本新聞 me』 (2018-09-12) <<https://www.nishinippon.co.jp/item/n/448833/>> 2023年10月30日閲覧

公的統計のチェック機構

権威的機関（統計委員会）による事前審査

→ **報告書の届出・公表の義務はない**

事前審査の限界

従来: 基幹統計と一般統計調査のみ、
大まかな計画を審査

2020 年以降: 基幹統計と
「特定一般統計調査」に資源を集中

総務省 (2021-07-30) 「令和 2 年度 (2020 年度) 統計法施行状況報告」
<https://www.soumu.go.jp/main_content/000898032.pdf>

Evidence-Based Policy Making

EBPM:工場品質管理・実験計画法・

許認可行政から派生

椿広計 (2018) 「Quality Management から見た Evidence Based Policy Making」 『評価クォーターリー』 45: 2-18.

政府内部での独自研究が前提

→大量の公的統計が必要

医学における「エビデンス」

優れた医師は、個人の臨床的専門技能と
最善の利用可能な **外部** 根拠をともに利
用する。どちらか単独では不十分である

Sackett, DL, et al (1997=1999) 『根拠に基づく医療：EBM の実践と教育の方法』 オーシーシー・ジャパン.

科学による品質保証

- 政策課題についての問いの確定
- 問いに答えることのできる科学的知見を収集
- 十分な知見が集まらない場合のみ独自研究 (その場合でも論文は外部に発表)

cf. こども家庭庁 (2025) 「科学的知見の充実・普及に向けた調査研究」 <https://www.cfa.go.jp/policies/kodomo_sodachi/research>

事例 1: 全国学力・学習状況調査

- 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 (54 条 2 項) による
- 児童生徒、保護者、学校の個票データを研究者が利用可能

相原康人 (2025) 「「全国学力・学習状況調査」集計結果データの
研究利用推進: データ貸与制度の紹介」『統計』76(8): 23-31

事例 2: 合計特殊出生率

1965 年以降『人口問題研究』掲載の
「全国人口の再生産に関する主要指標」

- (国立社会保障・)人口問題研究所の
研究者が執筆
- 同研究所『人口統計資料集』等に一部転載
- さらに厚生省『人口動態統計』に 1988 年版
から (過去にさかのぼって) 転載

ヤミ統計の品質保証機能

研究成果の質保証を科学に委任する

- 研究の蓄積がある分野なら公的統計は不用
- 公的統計を使用する場合も、論文として公開し、科学の品質保証システムを利用

公的統計の二重システム?

- 基幹統計・特定一般統計調査
(従来と同様の事前審査)
- 公開ヤミ統計
(科学制度による事後の批判で質を保証)